

# 防災新聞

災害を

生き抜くための

挑戦

東日本震災から10年。迫り来る濁流に、逃げ惑う人々。まちを飲み込むように突き進む津波。あの惨劇は、いまだに大きな爪痕を残す。また、新たな脅威として新型コロナウイルス感染

症が拡がるなど、私たちは先の見通せない時代を生き延びている。今、何を考え、何を準備すべきか。さまざまな方面で取り組まれている「災害を生き抜くための挑戦」をお届けする。

## コロナ禍 花火でエール

コロナ禍の中で、卒業する先輩にエールを送ろうと阿南光高校在校生など有志が、非常食を開発し、販売した資金などで花火を打ち上げた。2月12日、同校新野キャンパス付近で、卒業生が見守る中、約3,000発の光の花が咲いた。



夜空に打ち上がる花火を見入る卒業生

### 高校生が非常食を開発

阿南光高校産業創造科2年生と地元企業が連携した「光てらせプロジェクト」。新型コロナウイルス感染症の影響下で、社会に巣立っていく3年生との思い出の場を作り、激励の気持ちを伝えたいと企画した。

生徒は、飲食業や食品加工業の方から手ほどきを受け、非常食「光てらすキーマカレー」を開発。材料には、阿波牛やタケノコ、人参など地元食材をふんだんに使った。非常食を「あなんまちマルシェ」で販売したり、クラウドファンディングの返礼品としたりして、花火打ち上げの資金を調達した。また、打ち上げる音楽花火の選曲、デザインも花火製造業の方の指導の下、生徒が担った。

花火のテーマは、社会が苦しい状況でも、先輩をハイタッチで送りたいと明るい調子の「スターライト」にした。約30分の光の饗宴に見入っていた山口駿雄さん(3年)は、「先輩の気持ちがうれしい。この光景を胸に、卒業してもがんばりたい」と感激していた。

### 学ぶ つながる 命を守る力

## 「ぼうさい甲子園」3校が受賞!

優れた防災教育・活動に取り組む団体を表彰する令和2年度「ぼうさい甲子園(1.17防災未来賞)」(兵庫県等主催)で、津乃峰小学校が「奨励賞(小学生部門)」を、橘小学校と阿南支援学校が「しなやか with コロナ賞」を受賞した。

#### 津乃峰小学校

運動会で防災種目(防災グッズリレー等)、避難所等を巡る防災ウォークラリー、近隣保育所への防災授業などを行っている。

#### 橘小学校

コロナ禍を踏まえた避難バックを作成。防災マップを作成し、町内の避難所を巡るオリエンテーリングなどを実施している。

#### 阿南支援学校

杉と紙を使用した避難所の間仕切り、竹を活用した災害時快適トイレ(コンポストトイレ)の制作などを行っている。

## 避難所開設・運営を確認

### コロナ感染症対策に重点

新型コロナウイルス感染が広がる中で、大規模災害が発生したと想定した避難所の開設・運営訓練がスポーツ総合センターで実施された。

参加した市職員や保健所職員、阿南防災士の会員など約80人は、発災時に迅速的確に行動できるように、手順を確認した。



訓練する参加者=スポーツ総合センター

訓練では、参加者は協力し、センター体育館フロアに2メートルの間隔を取ったテント、発熱者を隔離する専用スペース、受付など新型コロナウイルスの飛沫感染防止対策に留意した避難所を設営した。

その後、避難所内で感染症を疑う者が発生した場合を想定した対応訓練を実施。受付で検温を行ったり、健康チェックを行ったりした。感染症が疑われる者には専用のスペースに誘導し、適切な処置をした。

また、車中泊者が多数発生した場合を想定し、避難所での受付方法、駐車要領、車中泊者への支援等の訓練も行われた。

訓練に参加した市企業振興課の天羽崇普さん(44歳)は、「訓練を通じて気付く点が多かった。災害時にはしっかりと対応したい」と気を引き締めていた。

## 防災にICTを活用

大規模災害に的確に対処するため、最新のICT(情報通信技術)を活用し、電力途絶や基幹通信網の遮断の場合でも、地域住民への災害情報の伝達や安否確認を可能とした仕組み作りが進められている。



情報伝達の検証する参加者IIあなんスマートワークオフィス

産官学で組織する「あなん先進的防災・防犯システム検討委員会」は、災害時にネット回線が使えない状態を想定し、地上デジタル放送波を使った双方向の情報伝達の検証を科学センターで行った。関係者や住民約40人は、スマートフォンなどを使い、災害対策本部が発信した情報に対して、放送受信機や放送波を介して、安否確認の送受信ができることを確認した。

## 共に生きていく



防災展に向けて準備するIIシース今津

防災への心構えを地域住民と共に考え、共に行動できるようにと、知的障害者支援施設シースが、「防災にふれあう会inシース『防災教室』」を平成23年から開催して、10年を迎えた。防災教室では、地元自主防災会と連携して、近隣小学校児童や保育所園児、地元住民を迎え、避難訓練や防災講座などを行う。

## シース防災展

今回は、新型コロナウイルス感染症を考慮し、今までの取組を振り返る写真展を開催する。  
日時 3月30日(火)~4月2日(金) 午前9時~午後5時  
場所 市役所1階 多目的スペース 問い合わせ 悠林舎シース 21-2250

# 命を守る灯りに

## 新野中学生 ライト寄贈

災害時の避難に役立ててもらおうと、新野中学校1年生18人が、町内の一人暮らしの高齢者123人に手作りのライトを贈った。



ライトを託す生徒II新野中学校

生徒は、「総合的な学習」の時間を使って、地域住民と共に災害を生き抜くことを

学んだ。その中で、発災時に生死を分けるのは、「いかに速く的確に避難ができるかどうか」ということに気付いた。その手助けになればとライトを作り、独居高齢者に贈ることを発案した。ライトは、直径13センチと大きくし、災害時にも押しやすくするなど工夫した。また、「大地震 片づけよりも避難しよう」「ぐらっときたら まず身の安全 火の始末」などと、生徒直筆のメッセージを添えた。

2月10日、1年間の学びの成果を民生委員、児童委員の前で発表。その後、ライトを委員に託した。生徒の久米裕翔さんは、「ライトを傍に置いて、まさかの時に備えてほしい」。新野地区民生委員児童委員協議会会長の丹生川和彦さんは、「ライトには、生徒の思いが詰まっている。独居高齢者のもとにしっかりと届ける」と話していた。

## 東日本大震災から10年 防災啓発を実施

東日本大震災の災禍を忘れることなく、来るべき南海トラフ巨大地震等の天災に備えるために、防災啓発事業を実施します。

日時 3月8日(月)～11日(木)  
午前9時～午後5時  
場所 市役所2階 市民交流ロビー  
内容 防災啓発ビデオの上映、避難所における新型コロナウイルス感染症対策用備品の展示

問い合わせ 危機管理課 ☎22-9191



## 阿南防災士の会 新規入会募集

阿南防災士の会は、防災・減災に係る知識と技能を結集して、阿南市の防災力向上に貢献しています。

**加入要件** 地域防災推進員養成研修を受講し、防災士の資格を有する方で、市内在住または市内で勤務している20歳以上の方

**入会方法** 防災士証をご持参の上、危機管理課(市役所3階)にお越しください。入会手続きを行ってください。なお、その際に連絡用のメールアドレスを確認します。

**申込期限** 4月9日(金)

**会費** 無料

**問い合わせ** 危機管理課 ☎22-9191

## 防災意識は子どもの頃から

### 防災意識の高揚を

福井町自主防災連絡会会長

大開 寛さん  
(58歳・福井町)



「次の波は大きいぞ！」消防団の無線から流れる声に身構えた。福井川を遡上した津波が、堤を乗り越えて道に溢れ出てきた。ポンプ場にいた大開さんは、迫りくる濁流に恐怖を覚えた。

平成23年3月11日。東北地方太平洋沖地震により、福井町湊は2・8メートルの津波が到来し、床上床下浸水4件の被害を受けた。大開さんは、この原体験が防災に取り組みきっかけになった。そこから2週間湊地区の津波避難マニュアルを作成し、配布した。

## 内水被害対策を 中長期的に検討

近海での温暖化に伴い、台風の大規模化や突発的な集中豪雨による、甚大な水害が毎年各地で相次ぐようになっている。

本市でも、大雨時に道路冠水や床下浸水などが発生していることから、現時点での不安な箇所等を検分し、中長期的に可能な対策を検討するため、危機管理、河

川工学等専門家6人で構成する「阿南市防災会議内水被害対策専門委員会」が設置された。

委員会では、浸水発生地域の現状を説明し、現地を視察。次回の会議で具体的な意見交換するフィードバック形式で検討を行う。今年度3回開催し、次年度以降も継続して行われる。



浸水発生地域を地図上で確認II市役所

## 阿南南ロータリークラブ 南海トラフ巨大地震対策プロジェクト

阿南南ロータリークラブは、平成18年に防災委員会を設立し、積極的な防災活動を行っている。特に、防災意識は子どもの頃からと市内小、中学校に呼び掛けて「防災啓発標語・ポスターコンクール」を実施している。第11回目となる今回は、市内小学校15校、中学校4校から、標語593点、ポスター83点の応募があった。優秀作品の展示が下記のとおり行われる。

### 防災標語最優秀作品

災害時 地いきの輪こそが 命づな

富岡小学校3年 小塚 紗菜さん

家族の待ち合わせ 防災ダイヤル「171」

新野小学校4年 當波 克典さん

語り継ぐ あの日学んだ 防災知識

阿南第二中学校2年 藤田 梨菜さん

### 防災ポスター 最優秀作品



橋小学校3年 岡部 莉緒さん



津乃峰小学校5年 谷本 紗矢さん



阿南第二中学校3年 犬尾 莉奈さん

### 第11回 防災啓発標語・ポスター コンクール 優秀作品の展示

日時 3月2日(火)～30日(木)  
8:30～17:00  
※2日は12:00から、30日は15:00まで

場所 ひまわり会館1階 ロビー

阿南南ロータリークラブ事務局  
(ホテル龍宮内) ☎27-2027